

空 手 道

1. 大会役員 部門委員長：真栄田裕行（耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座 准教授）
部門責任者：川戸優真（琉球大学医学部空手道部）
2. 日 程 2026 年 5 月 10 日（日）
3. 会 場 沖縄空手会館
4. 参 加 校 宮崎大学 九州大学 琉球大学 山口大学 久留米大学
熊本大学 鹿児島大学 大分大学 福岡国際医療福祉大学
5. 競技方法 競技方法 以下の競技を行う。
【組手競技】
男子個人戦 男子新人戦 男子団体戦
女子個人戦 女子新人戦 女子団体戦
【形競技】
男子個人戦 女子個人戦
6. 競技規則 競技規則は原則全日本空手道連盟競技規定並びに以下申し合わせ事項による。
1. 懲罰は審判の命令に背く行為、空手道の威信及び名誉を傷つける行為や競技規則に反する行為に対して、正・副審判長によって協議の上決定される。
失格の場合、当該選手の当大会・競技への出場資格を失う。
このような行為が同じ団体の複数人の選手で見受けられた場合は
同団体の今後一切の九州山口医科学生大会・空手道競技の参加資格を失う。
 2. 組手競技について
 - ・ 試合時間は 1 分 30 秒フルタイムとする。
 - ・ 時間終了時または 6 点先取（準決勝以降は 6 点差）による勝敗とする。
 3. 形競技について
 - ・ 全試合、5 名の審判による採点方式で行う。
 - ・ 形は全空連規定の指定形および得意形とし、繰り返し同じ形をしてもかまわない。
 4. 組手競技団体戦について
 - 1) 団体戦は男子 1 チーム 5 人、女子は 1 チーム 3 人とする。
過半数の選手が揃えば出場できる。既定の選手数に満たない場合は前詰めとする。
（例：女子団体 2 名での出場の場合は大将が不戦敗になる）
 - 2) 男子は各大学 1 チーム、女子は各大学 2 チームまで出場可能。
 - 3) 勝敗が決まっても、最後の選手まで試合を行う。
 - 4) 予選リーグ、決勝トーナメントともに勝者が同数の場合は得点差で勝敗を決する。
勝者・得点とも同数となった場合、代表者による 2 分間フルタイムの決定戦を行う。
決定戦において得点の優劣がなかった場合、上記の個人戦同様に当該審判団の
旗判定により勝敗を決定する。

空手道

5. 安全具及び服装について

◆安全具

- 1) メンホー・拳サポーター・インステップガード・シンガードの装着は必須とする。
男子選手はこれにセーフティーカップを加える。
男子は腹当て、女子はボディープロテクターの装着を必須とする。
- 2) 拳サポーター及びインステップガード・シンガードは赤コーナー（番号の若い方を赤コーナーとする）では赤のもの、
青コーナーでは青のものを使用すること。
但し、白いものはどちらのコーナーでも使用可とする。帯については規定しない。

◆服装

- *コンタクトレンズを使用する選手は、必ず予備を備えておくこと。
- *女子のTシャツの色は白。

7. 審 判 沖縄県空手道連盟に依頼する

8. コメディカル参加規定

1. 医学部の保健学科、看護学科、生命科学科の学生
2. 歯学部、薬学部の学生
3. 修士2年迄の大学院生
(医学部かつ学士過程以上で就学通算年が6年にを越えない範囲に限る)
4. 大学付属の医療関係専門学校に在籍する学生

沖縄空手会館

〒901-0241 沖縄県豊見城市豊見城 854-1

TEL：098-851-1025

【アクセス】

■ 公共交通機関：バス「豊見城（とみぐすく）公園前」で下車、徒歩5分

■ 車：沖縄自動車道「南風原 IC」より約15分

※ 駐車場あり

GoogleMAP

